

仏教保育

7
July

伝えよう ^{いのち} 生命の尊さ ^{ほとけの} 心



平成26年度第1回仏教保育研修会

平成26年5月13日 / 増上寺・光摂殿

「教育の視点から見た新制度の課題」

〔講師〕田中雅道先生（公社・全日本私立幼稚園幼児教育研究機構理事長 / 京都・光明幼稚園園長）

平成26年5月13日、田中雅道先生を講師にお迎えし、増上寺・光摂殿において標記の研修会を開催しました。平成27年度から予定されている、子育てを支援する新しい制度に備えてのテーマだけに参加者も多く、司会者が時間切れを告げるほど熱い質疑応答が続きました。

皆さん、こんにちは。この夏

開催される「全国仏教保育京都大会」の基調・シンポジウムでは、コーディネーターを務めさせて頂く田中雅道です。シンポジストとしてお迎えする3人の先生には、それぞれの視点でご提言頂けると思っています。どうぞご期待ください。

私は、3・11の被害を受けた宮城・岩手の幼稚園を訪ね、当日の行動やその後の対応等を記録、福島では放射能の影響を受けて園庭で遊ぶなくなった幼稚園・保育所や、移動を余儀なくされた園などの3年間の活動記録を、このほどまとめることができました。いずれも被災に立ち向かい、復旧に苦悩された方々の努力の記録です。

政府から何の支持もないまま

噂に翻弄されながらも、再開に向けて徐々に復旧し、120名の園児を元の園に連れ戻したケースもあります。また、体力の低下こそなかったものの、子どもたちのケガは3年目が一番多かったという記録にはショックを受けました。そうした影響は、今も続いているのです。

さて、新たな「総合認定こども園」は特例とはいえ、園庭はなくてもいい、近くに運動できる公園があればいい、としています。こんな形で学校教育としての幼児教育が法的に認められてしまうことは大問題です。

そこできょうは、幼保連携型認定こども園の施設型給付についての問題点を教育的な視点から、私なりの提案をさせて頂きたいと思えます。

◇
定員180名の幼稚園、同じく定員180名の認定こども園・施設型給付の試算表を資料として用意しました（次ページ図表参照）。

これは、4月23日の「子ども・子育て会議」において、公定価格のイメージとして公表されたものです。数字は、計算し得る一つの試算ということで示されたものです。つまり、これは政府の代表者が行った数値ということですが。

幼稚園が180名定員の幼稚園型施設給付型になった場合、公定価格として最低限保障される金額が5797万5千円。この金額より下回ることはないというのが原則だとしています。しかし、このうちのおよそ半額は保護者負担に充てられる。だとすれば、5700万円余の金額が公費として入ってくるわけではありません。しかも、残りの50%がどういう形になっていくのか、これも現時点では定かしくありません。何とも微妙な話です。保護者負担は5月の下旬に内示される予定ですが、その時点で、公定価格のうち50%は保護者負担にするが、30%については市町村の交付税



として計算、残りの 20% は確実に国が保障する、というだけのことなのです。

一部では、国が 7000 億円を準備することにしたのだから、そう悪くはならないだろうという声も出ています。でも、この 7000 億円のうち 3000 億円は関東を中心とした 0・1・2 歳児施設の増設に使われます。あとは、児童養護施設職員配置の改善等に使われる予定です。更に詳しく知りたい方は、内閣府が出した「子ども・子育て新制度」の資料を見て頂ければと思います。幼稚園と保育所の費用負担の比較という形で出ています。その中に、7000 億円が確実に行う事業と、少しくエスチョンの事業、数字は挙げてはいるが無理であろうという事業について記されています。

この 7000 億円という数字、これが一瞬でも達成される可能性があるのは平成 29 年度であって、30 年度以降は減少傾向にあるため確実に切り込まれてくるでしょう。7000 億円が未来永劫続いて減少員数分だけ単価が上がるという期待はないと思われまます。そういう構造ではないのですから。公定価格の単価自体にしても、5 年後には

インフレ等を勘案して見直す可能性もあると思われまます。

このあと、田中先生は 180 名定員の 57000 万円余は基本部分であり、各園の状況に応じた加算があること。30 名から

300 名規模までを小単位のコトでの公定価格の説明。2 号認定と 3 号認定の給付は国基準で議論していること。また、フリーの先生は 3 人まで公定価格の対象となること等々、細かい部分にも触られました。

最後に、「子どもの学びに必要な遊びスペースの重要さを、皆さんからもどんどん発言して欲しい」と呼びかけ、話を結ばれました。

認定こども園 (定員180人)											
【前提】	1号	4歳以上児	60人	90人	※現行ベース (質改善反映前) ※その他地域						
		3歳児	30人								
	2号	4歳以上児	60人	90人							
		3歳児	30人								
【基本分】 ◆単価 (1号: 76~90人まで) (2号: 81~90人まで)	1号	4歳以上児	21,890円								
		3歳児	28,100円								
	2号	4歳以上児	35,750円	41,880円							
		3歳児	41,880円								
(1号の内訳) ○常勤職員給与 ※学校編成調整加配は基本分ではなく別途加算対応 ○非常勤職員雇上費 ○管理費						園長(※) 主幹教諭(※) 教諭 事務職員(※) 講師 事務職員 学校医等(※) 旅費、庁費、職員研修費、減価償却費等 特別管理費(※)、苦情対策解決費(※)					
						【加算分】 ◆学校編成調整加配加算 (1号のみ) 2,070円					
						【総額】					
								基本分	加算	単価(月額)	園児数
1号	4歳以上児	21,880円	2,070円	23,950円	60人	17,251千円					
	3歳児	28,100円	2,070円	30,170円	30人	10,861千円					
2号	4歳以上児	35,750円	0円	35,750円	60人	25,740千円					
	3歳児	41,880円	0円	41,880円	30人	15,077千円					
※上記に加え、各園の状況に応じた加算がある。						計 68,929千円					

幼稚園 (定員180人)												
【前提】	1号	4歳以上児	120人	60人	【基本分】	◆単価 (151~181人まで)						
		3歳児	60人									
※現行ベース (質改善反映前) ※その他地域												
(1号の内訳) ○常勤職員給与 ※学校編成調整加配あり(基本分を含む) ○非常勤職員雇上費 ○管理費等						園長 主幹教諭 教諭 事務職員 講師 事務職員 学校医等 旅費、庁費、職員研修費、減価償却費等 特別管理費、苦情対策解決費						
						【総額】						
								基本分	加算	単価(月額)	園児数	総収入(年額)
						1号	4歳以上児	24,770円	0円	24,770円	120人	35,669千円
3歳児	30,980円	0円	30,980円	60人	22,306千円							
※上記に加え、各園の状況に応じた加算がある。						計 57,975千円						

日本仏教保育協会編集による出席カードです。
仏教行事を楽しい絵柄で構成しています。

はなまつり、成道会、涅槃会などの仏教行事を、かわいいイラストでファンタジックに表現しています。

出席カード (仏教版) 2012 年度版
税込 390円 (本体価格 372円)

出席シール (仏教版) 2012 年度版
税込 240円 (本体価格 227円)

〒113-8611 東京都文京区本郷5-14-3 電話 03-5205-6208 http://www.honkyo-aiji.jp フレーベル館



各宗派

夏期保育大会スケジュール

研修会・講習会

(開催日順に掲載いたしました)

◆真言宗智山派

日時 平成26年7月24日(木)～25日(金)
会場 大本山川崎大師平間寺
講演 「自分の可能性を求めて」

◆日蓮宗

日時 平成26年7月26日(土)～27日(日)
会場 新横浜国際ホテル
テーマ 第60回日蓮宗保育研修神奈川大会
「慈悲のこころ」抱きしめよう!!未来を担う小さないのち
記念講演 「気になる子」をみんなで見守り育む
「国立特別支援教育総合研究所企画部総括研究員・久保山茂樹先生」

「見つめる力」フアッシュョンデザイン・館鼻則孝先生
「稲村の火」日蓮宗 本立寺住職・山本貫恭上人

◆臨濟宗妙心寺派

日時 平成26年7月29日(火)～31日(木)
会場 妙心寺花園会館
テーマ 「子どもと保護者と保育者」と

◆浄土真宗本願寺派

日時 平成26年8月1日(金)～4日(月)
会場 法政大学兼任講師・大竹直子先生
仏教保育大学講座(真宗大谷派と合同)

◆曹洞宗

日時 平成26年8月6日(水)～8日(金)
会場 大本山永平寺
講演 ①「ほとけの子を育てよう」
福島ルンビニー幼稚園園長・吉岡棟憲先生

◆真言宗豊山派

日時 平成26年8月22日(金)
会場 真言宗豊山派宗務所
第1講 「命の授業」越塚勇人先生
第2講 「金子みすゞ、ひとり舞台」(法話)なごみ庵 浦上哲也先生
(ひとり舞台) 浦上哲也先生

◆天台宗

日時 平成26年8月25日(月)
会場 日光市及び輪王寺近辺
テーマ 天台保育を推進しよう(仮)
講師 他未定

暑中見舞

(敬称略)
次号へつづく

Table listing various Buddhist temples and their members. Columns include temple names (e.g., 宗・西蔵院, 寿福寺幼稚園, 白菊幼稚園), addresses, and contact information. Members listed include 榎本 隆乘, 榎本 崇子, 高山 久照, etc.



平成25年度 収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位 円)

I、収入の部

大科目	中科目	小科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
基本財産運用益	基本財産利息収入		0	0	0	
特定資産運用益	特定資産利息収入(公1)		384,600	314,357	-70,243	
		社団基金利息収入	200,000	197,026	-2,974	元金45,355,000円
		菩提樹学園利息収入	180,000	111,451	-68,549	元金32,100,000円
		持田基金利息収入	600	640	40	元金800,000円
		古屋基金利息収入	4,000	5,240	1,240	元金5,400,000円
受取入会金	入会金収入(公1)	入会金収入	10,000	5,000	-5,000	1圓
受取会費	会費収入	会費収入	25,300,000	25,369,000	69,000	23,000×1,093施設 複数年分の振込あり
事業収益			24,167,017	18,788,894	-5,378,123	
	出版収入(公1)		15,810,000	10,584,102	-5,225,898	
		こどものくに収入	1,530,000	838,517	-691,483	51,000×2.50×12
		ほとけの子収入	5,280,000	4,444,085	-835,915	40,000×11×12
		仏教保育カリキュラム	9,000,000	5,301,500	-3,698,500	講読料 1,500部
	刊行物監修収入(公1)		2,236,517	1,956,517	-280,000	
		こどものくに編集	280,000	280,000	0	
		出席カード印税	356,517	356,517	0	フレール仏版出席カード
		保育教材制作料	1,600,000	1,320,000	-280,000	夏の絵本、合掌人形、上製本等
		その他編監修料	0	0	0	
	受講料収入(公1)	中央講習会受講料	1,270,500	1,550,640	280,140	147名×10,500円、寄付有
	生命尊重募金収入(公1)	生命尊重募金	4,350,000	4,697,635	347,635	
	義援金収入(公1)	義援金	500,000	0	-500,000	
受取補助金等	助成金収入(公1)	年度・制度対策助成金	4,000,000	3,420,000	-580,000	宗派・本山よりの助成金
受取寄付金	寄付金収入(公1)	寄付金収入	550,000	450,000	-100,000	鈴木出版25 保育教材 4社20
雑収入			7,605,000	8,228,768	623,768	
	運用利息収入(公1)		5,000	5,608	608	
	協賛金収入(公1)		1,000,000	1,000,000	0	協賛金
	広告収入(公1)		5,000,000	4,753,160	-246,840	仏カリ他広告収入
	その他雑収入(法)		1,600,000	2,470,000	870,000	5月・1月懇親会費 関西地区連絡協議会懇親会費 養成機関連絡協議会懇親会費
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	0	0	
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	121,466,871	121,466,871	0	
		合計	183,483,488	178,042,890	-5,440,598	

II、支出の部

大科目	中科目	小科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	備考
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	0	0	事業のための臨時雇
	調査研究費	研究運営費	200,000	0	-200,000	
	教育研究奨励費		200,000	188,802	-11,198	
		教育研究会補助	150,000	150,000	0	東仏保ゼミ補助
		古屋・持田賞	0	0	0	全国大会未開催年
		仏教保育功労賞	50,000	38,802	-11,198	賞状、記念品
		研究発表指定園	0	0	0	全国大会未開催年
		仏教保育精励賞	0	0	0	全国大会未開催年
	菩提樹学園充実		800,000	200,000	-600,000	
		学園視察派遣旅費	600,000	0	-600,000	旅費補助(25年度は現地治安悪化の為視察は中止)
		同上資料代	200,000	200,000	0	学園おみやげ(お菓子など)
	大会講習会開催費		7,300,000	6,485,915	-814,085	
		全国大会開催費	3,800,000	3,500,000	-300,000	支部へ350万 関西地区協議会と 合同で行ったため本部の30万は 未使用
		講習会開催費	2,050,000	1,769,318	-280,682	関西地区研修会・夏期講習会・ 夏期講習会案内印刷
		仏教保育研修会費	450,000	326,597	-123,403	
		支部講習会補助	1,000,000	890,000	-110,000	支部、ブロックで行う講習会補 助

大科目	中科目	小科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
事業費	刊行・出版費		27,500,000	25,301,698	-2,198,302	
		仏教保育出版費	9,000,000	8,960,500	-39,500	約75万×12
		ほとけの子出版費	1,500,000	1,802,807	302,807	原稿、制作費
		月刊仏カリ費	17,000,000	14,538,391	-2,461,609	製作、発送費
	各種委員会委託		1,180,000	1,160,233	-19,767	
		仏カリ編集委員会	200,000	180,233	-19,767	
		こどものくに編集委員会	280,000	280,000	0	委員会へ
		ほとけの子編集委員会	400,000	400,000	0	委員会へ
		教材開発委員会	300,000	300,000	0	委員会へ
	助成金支出		4,300,000	4,879,350	579,350	
		支部助成金	2,500,000	2,754,150	254,150	支部へ会費10%還元
		菩提樹学園助成	1,000,000	1,000,000	0	学園運営費 国際仏教興隆協会へ
		各種団体提携費	800,000	1,125,200	325,200	宗派保連 保育団体・関西地区連絡協議会
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)		4,100,000	2,621,145	-1,478,855	
		菩提樹学園助成	1,300,000	1,300,000	0	学園運営費(学園35周年のお祝い 含む) 国際仏教興隆協会へ
		義援金	1,000,000	300,000	-700,000	日赤への災害義援金30万円含む
		印刷作成費	1,000,000	365,440	-634,560	ポスター、イノチシール、 チラシ 写真ニュース含む
		募経費	800,000	655,705	-144,295	郵便振替の手数料
	各種対策費		2,300,000	932,164	-1,367,836	
		組織強化費	1,000,000	70,000	-930,000	支部強化経費、支部事業助成
		制度対策費	1,000,000	568,740	-431,260	懇話会、顧問弁護士
		養成機関連絡費	300,000	293,424	-6,576	養成機関連絡協議会 創立記念・卒業式お祝い含む
	事業雑費		5,700,000	1,194,244	-4,505,756	
ホームページ運営費		700,000	687,227	-12,773		
事業雑費		500,000	507,017	7,017	「わたしのきろく」含む	
名簿作成費		4,500,000	0	-4,500,000		
管理費	会議運営費		4,850,000	5,041,777	191,777	
		理事運営審議委員会 開催費	2,600,000	3,268,230	668,230	2 回開催交通費 1 月新年懇親会
		総会運営費	1,500,000	1,581,086	81,086	総会及び5月懇親会 総会案内印刷
		支部長会・参務会 開催費	500,000	0	-500,000	将来検討委員会
		事務局運営費	250,000	192,461	-57,539	
		給料手当	4,820,000	4,437,200	-382,800	
		給料・諸手当	3,600,000	3,337,920	-262,080	給与+通勤交通費 非常勤分を省く
		賞与	920,000	904,000	-16,000	4ヶ月
		法定福利費	300,000	195,280	-104,720	健保、年金掛金補助、労働保険
	役務費		3,050,000	2,210,205	-839,795	
		旅費交通費	400,000	155,310	-244,690	交通費
		通信運搬費	1,200,000	1,129,741	-70,259	郵券、電話等通信費
		印刷製本費	200,000	82,740	-117,260	封筒等印刷全般
		什器備品費	100,000	30,865	-69,135	事務所備品
		消耗品費	200,000	91,040	-108,960	文具等
		賃料損料	450,000	473,969	23,969	事務機器リース、コピー・プリンタコスト
		租税公課	500,000	246,540	-253,460	消費税等
	事務所費		2,760,000	2,780,491	20,491	
		賃借料	2,160,000	2,160,000	0	事務所賃借料18万/月
		光熱水費	600,000	620,491	20,491	光熱水費負担金
	諸謝金	慶弔費	400,000	213,500	-186,500	
	事務雑費	管理雑費	500,000	375,703	-124,297	
	特定預金支出	退職給与引当金	退職給与引当金繰入	600,000	601,186	1,186
予備費	予備費	予備費	5,000,000	0	-5,000,000	
当期収支差額	当期収支差額	差額繰越金	107,923,488	119,419,277	11,495,789	
	合計		183,483,488	178,042,890	-5,440,598	

平成25年度 収支計算書 組替表

I、収入の部

大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目(会計部門)
基本財産運用益	基本財産利息収入		0	
特定資産運用益	特定資産利息収入(公1)		314,357	
		社団基金利息収入	197,026	特定資産利息収入(公1)
		菩提樹学園利息収入	111,451	同上
		持田基金利息収入	640	同上
		古屋基金利息収入	5,240	同上
受取入会金	入会金収入(公1)	入会金収入	5,000	入会金収入(公1)
受取会費	会費収入	会費収入	25,369,000	会費収入(50%を公1、50%を法)
事業収益			18,788,894	
	出版収入(公1)		10,584,102	
		こどものくに収入	838,517	出版収入(公1)
		ほとけの子収入	4,444,085	同上
		仏教保育カリキュラム	5,301,500	同上
	刊行物監修収入(公1)		1,956,517	
		こどものくに編集	280,000	刊行物監修収入(公1)
		出席カード印税	356,517	同上
		保育教材ロイヤリティ	1,320,000	同上
		その他編監修料		
	受講料収入(公1)	中央講習会受講料	1,550,640	受講料収入(公1)
	生命尊重募金収入(公1)	生命尊重募金	4,697,635	生命尊重募金収入(公1)
	義援金収入(公1)	義援金	0	義援金収入(公1)
受取補助金等	助成金収入(公1)	年度・制度対策助成金	3,420,000	助成金収入(公1)
受取寄付金	寄付金収入(公1)	寄付金収入	450,000	寄付金収入(公1)
雑収入	雑収入		8,228,768	
		運用利息収入(公1)	5,608	運用利息収入(公1)
		協賛金収入(公1)	1,000,000	協賛金収入(公1)
		広告収入(公1)	4,753,160	広告収入(公1)
		その他雑収入(法)	2,470,000	その他の雑収入(法)
特定預金取崩	退職給与引当金	取崩収入	0	
前期繰越	繰越収支差額	前期繰越金	121,466,871	
		合計	178,042,890	

II、支出の部

大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目
事業費	人件費	臨時雇賃金等	0	
	調査研究費	研究運営費	0	印刷製本費
	教育研究奨励費		188,802	
		教育研究会補助	150,000	支払助成金
		古屋・持田賞	0	支払助成金
		仏教保育功労賞	38,802	消耗品費
		研究発表指定園	0	支払助成金
		仏教保育精励賞	0	消耗品費
	菩提樹学園充実		200,000	
		学園視察派遣旅費	0	旅費交通費
		同上資料代	200,000	支払助成金20
	大会講習会開催費		6,485,915	
		全国大会開催費	3,500,000	支払助成金
		講習会開催費	1,769,318	支払助成金105 諸謝金65 印刷製本費6
		仏教保育研修会費	326,597	諸謝金12 印刷製本費20
		支部講習会補助	890,000	支払助成金



大科目	中科目	小科目	決算額	組替後対応科目	
事業費	刊行・出版費		25,301,698		
		仏教保育出版費	8,960,500	印刷製本費	
		ほとけの子出版費	1,802,807	印刷製本費	
		月刊仏カリ費	14,538,391	印刷製本費	
	各種委員会委託		1,160,233		
		仏カリ編集委員会	180,233	委託費	
		こどものくに編集委員会	280,000	委託費	
		ほとけの子編集委員会	400,000	委託費	
		教材開発委員会	300,000	委託費	
	助成金支出		4,879,350		
		支部助成金	2,754,150	支払助成金	
		菩提樹学園助成	1,000,000	支払助成金100	
		各種団体提携費	1,125,200	会議費17 旅費交通費23 支払助成金45 諸謝費25	
	社会貢献・国際交流 (生命尊重)		2,621,145		
		菩提樹学園助成	1,300,000	支払助成金130	
		義援金	300,000	支払寄附金	
		印刷作成費	365,440	印刷製本費	
		募金経費	655,705	消耗品費	
	各種対策費		932,164		
		組織強化費	70,000	諸謝費	
		制度対策費	568,740	諸謝費	
		養成機関連絡費	293,424	支払助成金26 諸謝金3	
	事業雑費		1,194,244		
		ホームページ運営費	687,227	委託費60 通信費8	
		事業雑費	507,017	委託費26 消耗品費24	
		名簿作成費	0		
	管理費	会議運営費		5,041,777	
理事運営審議委員会 開催費			3,268,230	旅費交通費156 会議費170	
總會運営費			1,581,086	会議費	
支部長会・参務会 開催費			0	会議費	
事務局運営費			192,461	会議費	
給料手当			4,437,200		
給料手当		給料・諸手当	3,337,920	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
		賞与	904,000	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
		法定福利費	195,280	給料手当(公1:法=8:2で按分)	
役務費			2,210,205		
		旅費交通費	155,310	旅費交通費	
		通信運搬費	1,129,741	通信運搬費	
		印刷製本費	82,740	印刷製本費	
		什器備品費	30,865	消耗什器備品費	
		消耗品費	91,040	消耗品費	
		賃料損料	473,969	賃借料(公1:法=8:2で按分)	
		租税公課	246,540	租税公課	
		事務所費	2,780,491		
事務所費		賃借料	2,160,000	賃借料(公1:法=8:2で按分)	
		光熱水費	620,491	光熱水料費(公1:法=8:2で按分)	
		諸謝金	213,500	諸謝金	
事務雑費		375,703	委託費30 雑費7		
社団基金積増		社団基金積増	社団基金積増	0	
特定預金支出		退職給与引当金	退職給与引当金繰入	601,186	退職給付費用(公1:法=8:2で按分)
予備費		予備費	予備費	0	
当期収支差額		当期収支差額	差額繰越金	119,419,277	
			合計	178,042,890	

事務局日誌

6/10 「仏カリ」「仏教保育」編集会議
事務局会議

「スマホ」に子育てさせないで!

小学校の授業でタブレットの活用が進んでいることは聞いている。それが、幼児教育の現場にも普及し始めたらしい。

「幼い時期からデジタル機器との適切な付き合い方を身に付けるため」と、幼稚園や自治体は企業や大学と提携し、カリキュラムや教育アプリの開発を急いでいるという。園児たちがアイパッド(iPad)の音楽やお絵かきを楽しんでいる姿に水を差すつもりはないが、アイパッドやスマートフォン(スマホ)を使って保育することに、正直言って危惧を禁じ得ない。ベネッセが首都圏に住む乳幼児を持つ保護者へのアンケート調査でも、過半数が「視力の低下」「長時間の使用」「大きくなってからの依存」などを懸念し、「抵抗感」を示していたそうだ。

スマホには、絵本、ゲーム、パズルなど、様々な乳幼児向けアプリがある。それらを子育てに使われている場面が増えているようだ。中にはスマホを子どもに渡してほったらかしの親、乳児にアプリ画面で「あやす」親も増えつつあるとか。日本小児科医学学会は「スマホに子守りをさせないで!」と、警鐘を鳴らしている。「むずかる子どもにアプリ画面で応じると、育ちをゆがめる可能性がある」から。

泣く子をベビーカーから抱き上げもしないでスマホを与えらる。スマホに夢中で、話しかける子どもに見向きもしない親たち…。育児の基本は「子どもの目を見て語りかける」ことだと思おう。

編集後記

■古人は、7月を水無月と称した。水を恋う夏の到来を感じさせる。季語には月見草、百日紅、夏菊へと続く。今は昔の原風景を思い起こす。凡人には、夏休み、海開き、山開きへの思いが先に浮かんでしまうのだが、■私たちにとつての今夏は、先ず恒例の「第82回夏期仏教保育講習会」に始まり、「第33回全国仏教保育京都大会」へと続く。京都の先生方が「おもてなし」に力を入れてくださっている。参加者も多いことであろう。更に、各宗派による研修大会や保育大会への慌ただしい研修の夏となる。いずれも大勢の教諭・保育士が集い、仏教保育者としての資質向上をめざし、プロとしての技を磨く機会となる。■過日、プロフェッショナルについての話を聞いた。「相手に満足を与えるだけではプロではない。相手が満足し感動して頂いてこそ「プロ」と言える。技とは心なのだから」。心に響く言葉であった。■圏央道が東名高速や中央道、関越道につながり、搬送時間も大幅に短縮される。物流関係者は効率アップに期待しているという。帰郷や観光で民族の大移動と言われる夏だが、渋滞緩和で移動もラクで便利になりそうだ。観光地では、観光客増にも大いに期待が寄せられている。この夏、あなたはどうか過ぎませぬか?
(O・I)

公益社団法人 日本仏教保育協会
〒105-0011東京都港区芝公園4-7-4
ホームページ <http://www.buppo.com/>
電話 03(3431)7475・FAX03(3431)1519
発行人 緑谷一雄 編集人 五島 満
毎月1回1日発行(1部315円)



仏教保育綱領

慈心不殺 生命尊重の保育を行なおう
仏道成就 正しきを見て絶えず進む保育を行なおう
正業精進 よき社会人をつくる保育を行なおう

紙芝居 おしやかさま 全4巻

○おたんじょう(12場面)○四つの門(13場面)○おさと(16場面)○ねはん(12場面)

セット定価 本体¥20,000(8%税込¥21,600)※分売不可

脚本・絵/諸橋精光 画面38.2×26.5cm 豪華化粧箱入り

保育現場や布教活動の場で幅広くご利用いただけるよう、おしやかさまのご生涯を4巻に分け、幼い子どもでも集中力を保てる適度な場面数で仕立てました。



ご注文
お問い合わせ
すずき出版